

2024 年度 解体撤去における排出源及び周辺環境モニタリングの実施状況
(2024 年 4 月～2024 年 9 月)

解体撤去に係る排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングについては、「東京 PCB 処理事業所 PCB 処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングに関する基本的対応」(2023. 10. 30 承認, 東京事業部会、以下「解体撤去モニタリングの基本的対応」という。)に基づいて、対象期間 (1 回/3 か月を基本) の測定項目のモニタリングを実施した。

(1) 対象期間

「解体撤去モニタリングの基本的対応」に基づいて、モニタリング対象となる解体撤去に係る作業・工事を対象に、1 回/3 か月を基本とする解体撤去に係る排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングを実施した。

2024 年度は概ね通年にわたって対象作業・工事を実施する見込みであり、対象期間は 2024 年 4 月～2025 年 3 月を予定している。

解体撤去に係る作業・工事とモニタリング実施期間の関係を表 1 に示す。

表1 モニタリング対象作業・工事とモニタリング対象期間の関係

対象設備	作業内容	2024 年度					
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
安定器等処理設備	P C B 除去分別	2023 年 12 月～2024 年 12 月(予定)					
コンデンサー解体設備	洗浄	2024 年 4 月～12 月(予定)					
廃粉末活性炭スラリー化設備	洗浄	2024 年 6 月～9 月					
測定月	排出源モニタリング	○□◇			○□◇		
	周辺環境モニタリング	●■			●■		

凡例： P C B 除去分別 (2024 年 4 月～9 月の PCB 除去分別作業の期間を示す。)

洗浄 (2024 年 4 月～9 月の洗浄作業の期間を示す。)

排出源モニタリング ； 排気・換気:○、排水:□、雨水:◇

周辺環境モニタリング；PCB:●、DXNs:■

(2) 測定位置

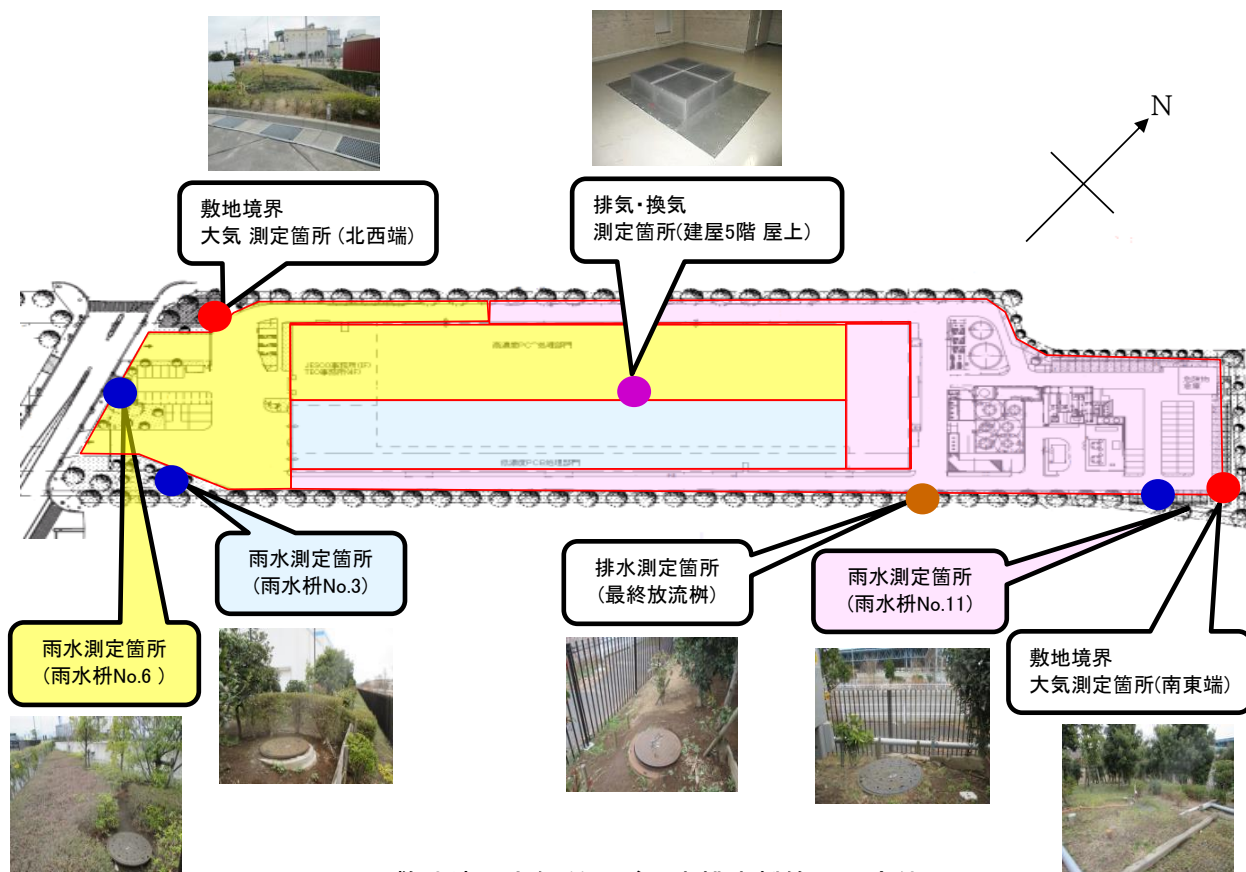


図1 敷地境界大気質及び雨水排水枡等の測定位置

(3) 排出源モニタリングの結果

表2～4に排気・換気、排水及び雨水についての、2024年度4月～9月の解体撤去作業における排出源モニタリングの実施結果を示す。各表には比較のため2020～2022年度の3か年の作業時の結果も併せて掲載してある。雨水については図2も付記する。

雨水については、夏に濃度が高い傾向が継続しているが、2024年夏以降は例年に比較して顕著な傾向は見られていない。引き続き推移を注視していく。

排出源モニタリングにおける排気・換気、排水、雨水の各測定値は、いずれも「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における評価基準を満足している。また、測定結果は2020年度～2022年度の3か年の実績と比較して、概ねその範囲内である。

表2 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(排気・換気)の実施結果

測定場所	測定項目	単位	測定結果(2024 年度上期) ¹⁾		測定結果(2020～22 年度の範囲) ²⁾	環境保全 評価基準	2024 年度 の 測定回数 ³⁾
			4/10,11	7/16,17			
排気系統 1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/N m ³	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満～0.0010	0.01 以下	年 4 回
	DXNs	pg-TEQ/N m ³	0.0013	0.0026	0.0025～1.1	100 以下	年 4 回
	IPA	ppm	0.1 未満	0.3	0.1 未満～0.4	40 以下	年 4 回
排気系統 2 (解体系)	PCB	mg/N m ³	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満～0.0017	0.01 以下	年 4 回
	DXNs	pg-TEQ/N m ³	0.16	0.26	0.55～17	100 以下	年 4 回
換気系統 1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/N m ³	0.00009	0.00015	0.00005 未満～0.00030	0.001 以下	年 4 回
	DXNs	pg-TEQ/N m ³	0.13	0.011	0.013～0.15	5 以下	年 4 回
換気系統 2 (解体系)	PCB	mg/N m ³	0.00008	0.00011	0.00007～0.00028	0.001 以下	年 4 回
	DXNs	pg-TEQ/N m ³	0.011	0.028	0.023～0.70	5 以下	年 4 回

1) 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3 ヶ月内であれば 1 回、4～6 ヶ月であれば 2 回、7～9 ヶ月であれば 3 回、10～12 ヶ月であれば 4 回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも操業時のデータと共通に扱っている。

2) 操業時の対比データとして掲載。

3) 2024 年度は 12 か月間に渡って工事・作業があるため、年 4 回の実施とする。

表3 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(排水)の実施結果

測定項目	単位	測定結果(2024 年度上期) ¹⁾		測定結果(2020～22 年度の範囲) ²⁾	環境保全 評価基準	2024 年度 の 測定回数 ³⁾
		4/17	7/23			
PCB	mg/ℓ	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0015 以下	年 4 回
pH	—	8.4	8.3	7.4～8.1	5 を超え 9 未満	年 4 回
n-Hex 抽出物質	mg/ℓ	1 未満	1 未満	1 以下	5 以下	年 4 回
BOD	mg/ℓ	0.5 未満	2.6	0.5 未満～7.4	600 未満	年 4 回
SS(浮遊物質)	mg/ℓ	1	2	1 未満～14	600 未満	年 4 回
N(全窒素)	mg/ℓ	3.4	6.9	2.6～7.9	120 未満	年 4 回
DXNs ¹⁾	pg-TEQ/ℓ	0.69	0.038	0.011～1.3	5 以下	年 4 回
Zn(亜鉛)	mg/ℓ	0.05 未満	0.05 未満	0.05 未満～0.28	2 以下	年 4 回
P(リン)	mg/ℓ	0.06 未満	0.13	0.06 未満～0.24	16 未満	年 4 回

1) 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3 ヶ月内であれば 1 回、4～6 ヶ月であれば 2 回、7～9 ヶ月であれば 3 回、10～12 ヶ月であれば 4 回となるように実施する(協定測定分を含む)。

2) 操業時の対比データとして掲載。

3) 2024 年度は 12 か月間に渡って工事・作業があるため、年 4 回の実施とする。

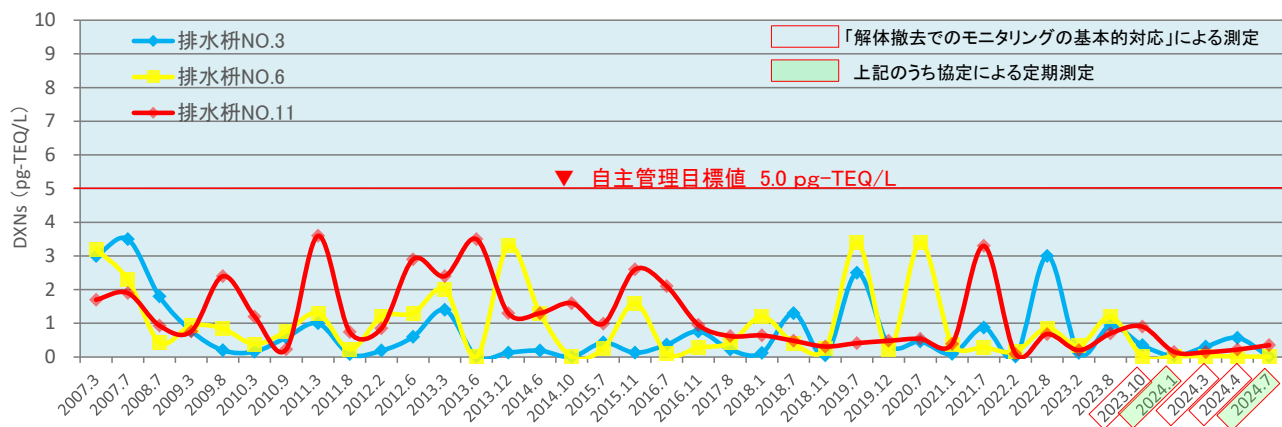
表4 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(雨水)の実施結果

測定箇所	測定項目	単位	測定日 ¹⁾	測定結果	参考指標	2024 年度 の 測定回数 ³⁾
No.3 雨水拵	PCB	mg/ℓ	2024.4.17	0.0005 未満	0.0015 以下	年 4 回
			2024.7.23	0.0005 未満		
			(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.0005 未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2024.4.17	0.57	5 以下	年 4 回
			2024.7.23	0.011		
			(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.012～3.0		
No.6 雨水拵	PCB	mg/ℓ	2024.4.17	0.0005 未満	0.0015 以下	年 4 回
			2024.7.23	0.0005 未満		
			(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.0005 未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2024.4.17	0.015	5 以下	年 4 回
			2024.7.23	0.010		
			(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.16～3.4		
No.11 雨水拵	PCB	mg/ℓ	2024.4.17	0.0005 未満	0.0015 以下	年 4 回
			2024.7.23	0.0005 未満		
			(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.0005 未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2024.4.17	0.22	5 以下	年 4 回
			2024.7.23	0.35		
			(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.090～3.3		

1) 定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3 ヶ月内であれば 1 回、4～6 ヶ月であれば 2 回、7～9 ヶ月であれば 3 回、10～12 ヶ月であれば 4 回となるように実施する(協定測定分を含む)。

2) 操業時の対比データとして掲載。

3) 2024 年度は 12 か月間に渡って工事・作業があるため、年 4 回の実施とする。



1)2007 年 3 月より測定開始

図2 排出源モニタリング(雨水)の推移

(4) 周辺環境モニタリングの結果

表5及び6にPCB及びダイオキシン類についての2023年度4月～9月の解体撤去作業における周辺環境モニタリングの実施結果を示す。ダイオキシン類については年平均値を示すために2024年10月以降の年間データを示す。またダイオキシン類の推移については、図3にも示す。

周辺環境モニタリングの各測定値は、いずれも「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における評価基準(参考指標)を満足している。また、計測結果は2020年度～2022年度の3か年の実績と比較して、概ねその範囲内である。

表5 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(PCB)の実施結果(2024年度上期)

測定項目	測定箇所	測定日 ¹⁾	測定結果	風向	参考指標 ²⁾	2024年度の測定回数 ⁴⁾
PCB mg/m ³	南東端	2024.4.10～17	0.00005 未満	南南西	0.0005 以下	年 4 回
		2024.7.16～23	0.00005 未満	南		
		(2020 年度～2022 年度) ³⁾	0.00005 未満	—		
	北西端	2024.4.10～17	0.00005 未満	南南西	0.0005 以下	年 4 回
		2024.7.16～23	0.00005 未満	南		
		(2020 年度～2022 年度) ³⁾	0.00005 未満	—		

1) 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも操業時のデータと共通に扱っている。

2) 参考指標は環境庁大気保全局長通達(昭和47年環大気141号)に基づく。

3) 操業時の対比データとして掲載。

4) 2024年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施する。

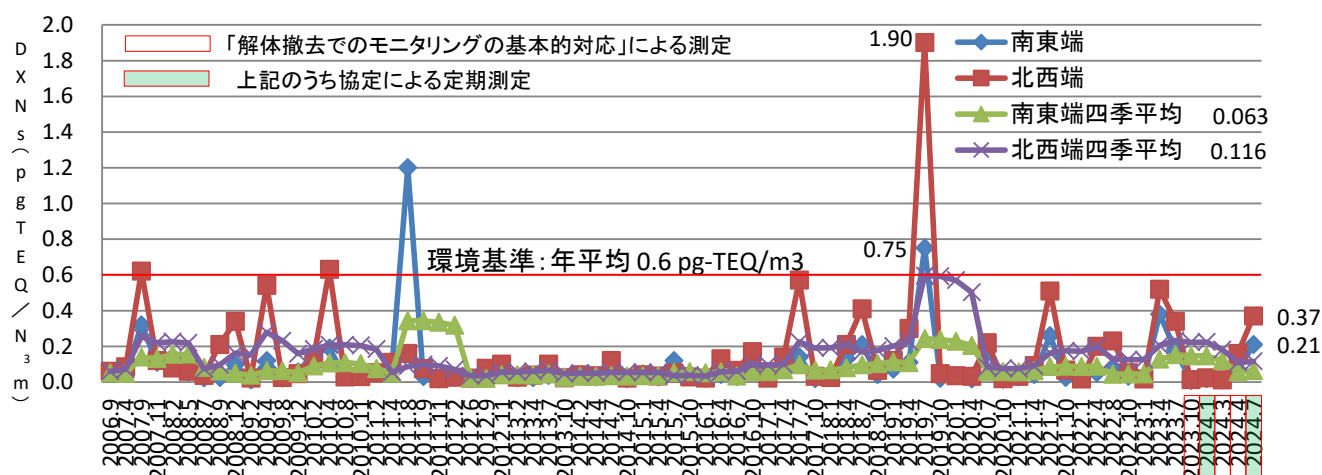
表6 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(DXNs)の実施結果

測定項目	測定箇所	測定日 ¹⁾	測定結果	風向	年平均値	参考指標	2024年度の測定回数 ⁴⁾
DXNs pg-TEQ/m ³	南東端	2023.10.4～11	0.0084	北	0.063	年平均 0.6 以下	年 4 回
		2024.1.18～25	0.018	北			
		2024.3.4～11	0.011	北			
		2024.4.10～17	0.066	南南西			
		2024.7.16～23	0.21	南			
		(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.0084～0.38	—			
	北西端	2023.10.4～11	0.013	北	0.116	年平均 0.6 以下	年 4 回
		2024.1.18～25	0.023	北			
		2024.3.4～11	0.012	北			
		2024.4.10～17	0.16	南南西			
		2024.7.16～23	0.37	南			
		(2020 年度～2022 年度) ²⁾	0.013～0.52	—			

1) 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも作業時のデータと共通に扱っている。

2) 作業時の対比データとして掲載。

3) 2024年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。



1) 2006年9月より測定開始

図3 周辺環境モニタリング(DXNs)の推移